

全 国 数 学 教 育 学 会 (10 周 年 記 念 大 会)

平 成 16 年 度 総 会 な ら び に 第 20 回 研 究 発 表 会

プ ロ グ ラ ム

日 時 : 平 成 16 年 6 月 26 日 (土) ・ 27 日 (日)
会 場 : 広 島 大 学 教 育 学 部 ・ 大 学 院 教 育 学 研 究 科
(東 広 島 市 鏡 山 一 丁 目 1 番 1 号)

第 1 日 6 月 26 日 (土)

開 会 行 事 ・ 総 会 (13 : 40 ~ 14 : 05) D 会 場 《 L 205 講 義 室 》

記 念 講 演 (14 : 15 ~ 15 : 45) D 会 場 《 L 205 講 義 室 》

講 師 : 大 韓 民 国 ソ ウ ル 大 学 校 Woo Jeong Ho 教 授

演 題 : 人 間 教 育 の 教 科 と し て の 学 校 数 学

15 : 45 ~ 16 : 00 休 憩

シ ン ポ ジ ウ ム (16 : 00 ~ 18 : 00) D 会 場 《 L 205 講 義 室 》

テ ー マ : 21 世 紀 型 の 算 数 ・ 数 学 教 育 を 探 る
- 実 践 的 立 場 か ら の 提 言 -

司 会 者 : 中 原 忠 男 (広 島 大 学 大 学 院 ・ 教 授)

シ ン ポ ジ ス ト : 長 尾 篤 志 (国 立 教 育 政 策 研 究 所 ・ 教 育 課 程 調 査 官)
吉 岡 睦 美 (奈 良 教 育 大 学 附 属 中 学 校 ・ 教 諭)
安 田 仁 (広 島 市 立 己 斐 小 学 校 ・ 教 諭)

懇 親 会 (18 : 30 ~ 20 : 30)

会 場 : 国 民 年 金 保 養 セ ン タ ー ひ が し 広 島
(東 広 島 市 西 条 下 見 6 - 5 - 45)

第2日 6月27日(日)

研究発表 A会場《L102講義室》

9:00~9:30

1. 馬場雅史(上越教育大学大学院生)
算数の授業における意味の構成に関する研究

9:30~10:00

2. 中平晃(高知須崎市立横浪小学校)
どのように子どもたちは学校で算数を学ぶのか・3 - 実質的内容と形式的内容について『数の本 第1学年の数学』の教材「10に置くと勝ち」から検討を行う -

10:00~10:30

3. 作倉誠(兵庫教育大学大学院生)
数学教育における論理的思考力に関する研究(2) - 数学教育とトゥルミンの論証モデル -

研究発表 A会場《L102講義室》

10:50~11:20

4. 河合友和(高知大学大学院生)
数学教育における記号論的考察
- 児童の非形式的知識に基づいて -

11:20~11:50

5. 二宮裕之(愛媛大学教育学部)
数学学習におけるノート記述とメタ認知
- 記号論的連鎖とメタ表記の観点からの考察 -

11:50~12:20

6. 和田信哉(新潟大学教育人間科学部)
数学教育における Peirce の記号論に関する考察

研究発表 B会場《L104講義室》

9:00~9:30

1. 米丸伸一(兵庫教育大学大学院生)
かけ算・わり算文章題の難易調査 - 問題文中の数値の順序・文脈に着目して -

9:30~10:00

2. 坂井武司(神戸市立霞ヶ丘小学校)
子供における「割合」の概念獲得過程に関する研究() - 2つの対象物の比較に関する調査結果の分析と考察 -

10:00~10:30

3. 飯田慎司(福岡教育大学)
清水紀宏(福岡教育大学)
小山正孝(広島大学大学院)
中原忠男(広島大学大学院)
山口武志(福岡教育大学)
算数達成度に関する継続的調査研究()
- 「達成度の伸び」を評価するための指標 -

10:30~10:50 休憩

研究発表 B会場《L104講義室》

10:50~11:20

4. 山田禮基(兵庫教育大学大学院生)
シンガポールの中学校数学(2)
- 数学授業の実態 -

11:20~11:50

5. E-E-ニエン(広島大学大学院生)
数学と社会・文化のつながりを目指した FAMILY MATH 教材の開発研究(2)
- Equity の実施における保護者と教員の認識調査: ミャンマーを事例に -

11:50~12:20

6. 馬場卓也(広島大学大学院)
重松敬一(奈良教育大学)
米国における学校と社会の関係性の視点からの数学教育の考察

12:20~13:40 昼休憩

研究発表 C会場《L204講義室》

9:00~9:30

1. 金康彪(広島大学大学院生)
近代中国の数学教育における日本の影響に関する研究(2) - 数学内容論における和書漢訳数学書の影響 -

9:30~10:00

2. 中西隆(滋賀県立守山高等学校)
講義録「数学史」(中村正弘教授)とその講義用ノートの紹介

10:00~10:30

3. 平岡賢治(長崎大学教育学部)
米光丁(長崎大学教育学部)
数学的活動に関する一考察 - 和算における $\sum_{k=1}^n k^p$ の考え方 -

研究発表 C会場《L204講義室》

10:50~11:20

4. 北川宏武(佐賀大学大学院生)
西晃央(佐賀大学文化教育学部)
瀧川真也(佐賀大学文化教育学部)
極座標における動径の負への拡張に関する考察

11:20~11:50

5. 岡中正三(呉工業高等専門学校)
直線群と包絡線について

11:50~12:20

6. 山口清
三角比から三角形の性質へ - 高校数学での関連教材を一つの流れとして見る -

研究発表 A会場《L102講義室》

13:40~14:10

7. 上谷伸二(広島大学大学院生)
数学教育におけるメンタルモデルに関する研究() - 割合単元のメンタルモデルの構成について -

14:10~14:40

8. 村上一三(滋賀大学教育学部)
アナロジー・一般化・抽象化に基づく「量と数」の概念形成過程の研究

研究発表 B会場《L104講義室》

13:40~14:10

7. 阿部好貴(広島大学大学院生)
数学的リテラシーの育成に関する研究() - 数学学習の改善への示唆 -

14:10~14:40

8. 今井一仁(広島大学大学院生)
状況的学習論による「生活単元学習」の分析

14:40~15:10

9. 佐々木徹郎(愛知教育大学)
現実的モデルからの数学的架空性の創発について

研究発表 C会場《L204講義室》

13:40~14:10

7. 渡辺信(東海大学)
高校「微分・積分」授業の問題点
- グラフ電卓活用から見える数学授業 -

14:10~14:40

8. 北村光一(滋賀県彦根工業高等学校)
高等学校数学指導の改善に関する研究()

14:40~15:10

9. 渡辺信(東海大学)
数学授業改善は必要か

閉会行事(15:20~15:30) D会場《L205講義室》